

テーマ 夏の終わり…

主な花材



ヒマワリ (サンリッチライチ)

(北海道産)

名前の由来は太陽が移動することによって花の向きが変わるため、「日廻り(ひまわり)」と呼ばれていました。当品種は花弁がクリーム色とパープルローズの2色で、オータムカラーとして秋に重宝されるシックな色合いの品種です。

花言葉：憧れ、あなただけを見つめる



ヒマワリ (ダージリン)

(和歌山県産)

太陽が移動することによって花の向きが変わるため、「日廻り(ひまわり)」と呼ばれていました。学名の「Helianthus」には「太陽の花」という意味があります。落ち着いたブラウン系のカラーリングが特徴です。

花言葉：憧れ、あなただけを見つめる



ヒペリカム

(長野県産)

名前の由来は、ギリシア語の「hyper (上に)」と「eikon (像)」を語源とし、悪魔よけの像の上にこの花が置かれていたことからといわれています。

花言葉：愛の渇き、知性、星に願いを



パニカム (チョコラータ)

(奈良県産)

名前の由来は、イネ科キビ属の植物で、ラテン語の「panus (キビの穂)」からパニカムとよばれるようになりました。この品種は、葉がチョコレート色に変わることからその名前が付けられました。

花言葉：率直



ピットスボルム

(イスラエル産)

名前の由来は、種子の粘着質な性質からギリシャ語で「ベタベタした種」という単語が組み合わさったことで命名されたそうです。トベラ科の常緑低木で、淡い緑の葉に白い斑が入ります。

花言葉：飛躍、偏愛、慈しみ

